

雇用事例 5

- ・ 産業 製造業 ・ 常用労働者数 100人
- ・ 事業内容 生産用機械器具製造
- ・ 過去に身体障害者の雇用経験あり
- ・ 求人職種 部品製造
- ・ 採用条件 パート
- ・ 雇用した障害者の障害種別 身体軽度 ・ 年齢 40代

企業の障害者雇用に対する問題点や課題

- ・ 以前に身体障害者を雇用したが、無断欠勤が多く雇用管理が難しいことから、障害者雇用に積極的ではない。
- ・ 知的、精神障害者は労災事故を起こしそうで雇いたくない。

ハローワークの支援内容と企業の対応

【ハローワークから】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

- ・ 企業から一般求人の提出があったが、ハローワークに登録されている障害者の中に、この求人に相応しいと思われる障害者がいたため、事業所へ障害者の応募の可否について確認した。その際、ほとんどの障害者は真面目で一生懸命働いていることを説明した。また、万が一、雇用管理に問題が生じた場合は、ジョブコーチ制度の支援メニューについても併せて説明した。

【企業では】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

- ・ 検討した結果、自社は雇用率未達成であることとジョブコーチ制度により今後も関係機関と相談していける事の理解が深まり、障害者の応募を可能とした。早速、面接となり真面目な人柄であることから採用となった。

ハローワークからの一言アドバイス

【「知的・精神障害者だと事故が起こりそう」とお考えの企業様へ】

- ・ 特別支援学校や福祉サービス施設の見学や障害者を雇用している企業の見学をお勧めします。障害者の就労の様子を実際に見る事や担当者の意見を聴くことにより、不安は解消できるかもしれません。
- ・ ほとんどの障害者は、就労意欲も高くまじめで一生懸命働いています。ハローワークや支援機関では、親身になって御社に合う人材をご紹介します。